

# 瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター  
水質科  
平成12年12月11日 第36報

## 植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(藍) <i>Chroococcus dispersus</i> var. <i>minor</i> *	10		
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	420	◎	○
(黄鞭) <i>Dinobryon divergens</i>	42		
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	37		
(黄鞭) <i>Pseudokephyrion gallicum</i>	10		
(珪) <i>Melosira granulata</i>	5		
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	50		
(珪) <i>Stephanodiscus</i> sp.	10		
(珪) <i>Fragilaria capucina</i>	22		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	29		
(珪) <i>Synedra acus</i>	10		
(珪) <i>Cocconeis placentula</i> var. <i>leneata</i>	10		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	10		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	80		◎
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	100	○	
(緑) <i>Carteria</i> sp.	10		
(緑) <i>Closterium aciculare</i> var. <i>subprorum</i>	1		
(緑) <i>Staurastrum dorsidentiferum</i> var. <i>ornatum</i>	1		
(藍) 藍藻綱	10	1.2	0.5
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	509	59.4	48.0
(珪) 珪藻綱	146	17.0	19.1
(渦) 渦鞭毛藻綱	0	0.0	0.0
(褐) 褐色鞭毛藻綱	180	21.0	24.6
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	12	1.4	7.8
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	857	総体積	6.21E+05
種類数	18	( $\mu\text{m}^3$ )	

- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)  
ただし\*印の種は群体数(群体/ml)
- 注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種  
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
- 注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から  
試験的に推定した概算値である。

## 動物プランクトン

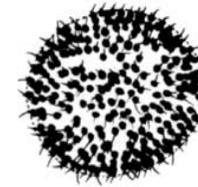
第1優占種	個体数 (個体/l)
輪虫類 <i>Polyarthra vulgaris</i>	340

第2優占種	個体数 (個体/l)
繊毛虫類 <i>Stokesia ventralis</i>	60

\* 個体数については、プランクトンネットで採取したものを直接検鏡して計測した。

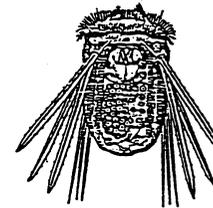
## 植物プランクトン第1優占種



*Uroglena americana*  
(ウログレナ)  
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

## 動物プランクトン第1優占種

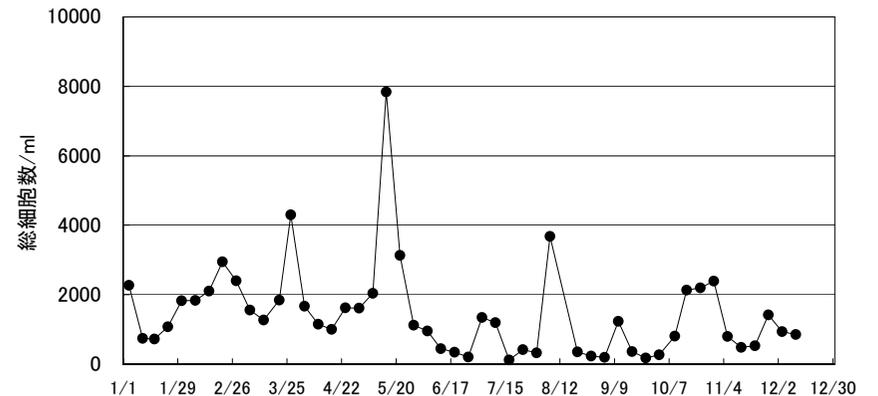


*Polyarthra vulgaris*  
(ハネウデワムシ)  
輪虫類

体は四角く、横に鳥の羽状の付属物が4ヶ所付いている。前部に2本の触角がある。

### コメント:

本年1月からの植物プランクトン総細胞数は下図のようであった。珪藻のキクロテラグロメラータが増加した3月末と、ウログレナが増加した5月中旬に大きな細胞数となった。夏季は細胞数が少なかった。



平成12年1月～12月の総細胞数